

生徒指導通心



2020.6 第9号
生徒指導主任

全校生徒が登校し約二週間が過ぎようとしています!! 当たり前の学校生活に、コロナウイルスの脅威を忘れ、対策が疎かになっていませんか!? 各地では感染者が再度増加し、和歌山でも数日前に新規感染者もでました。もう二度と休校にはなりたくありません。そのために今一度気を引き締めて、対策を講じましょう!!

また学校生活を過ごす中で、勉強や友達関係、部活動の事等様々な不安が考えられます。それから家族の事などなんでも、不安に思った事は近くの先生に相談してみましょう。今回は、学習についての内容です。一年生にとっては、初めての定期テストでどんなテストになるのだろうという不安もあると思います。が、当たり前勉強すれば当たり前点数に現れます。また二、三年生にとっても、リセットした気持ちで、テストに臨みましょう!!

【勉強の効率を上げる習慣～楽しくテストの点数は上がりません!!～】

今までは分散登校で、授業数が少なく進むスピードにもついていく事ができ、このペースなら付いていけそうと思っていた生徒も多いでしょう。また全体登校が始まり、スピードアップし、「こんなスピードじゃ付いていけない」と思っている生徒はいませんか!? あと 10 日ほどでテスト発表を迎えます。もう一度勉強の仕方を考えて、実行に移し、最初のテストから高得点を GET していきましょう!! **ポイント**は古くからも言われている**予習**と**復習**です。一見時間を余分に使うようですが、実はこれが本当の時間短縮に繋がります。特に予習、これこそが最大のポイント!!

予習の大きなメリット

予習にける時間

予習は授業で学習する内容を あらかじめ勉強することです。そうすると、授業一回で理解できやすくしてくれます。予習をしないと、その後の理解のスピードが遅くなる分、結局後からやる**ことが増えて**いってしまいます。予習で勉強効率を一気に上げましょう。

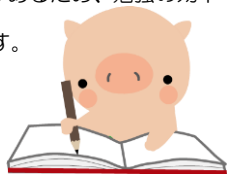
復習する大切な理由

最後の砦「復習」

復習は授業で吸収した知識の定着には欠かせません。授業を受けたまま復習もしないでやり過ごしていると、数日経つと内容はすっかり忘れてしまう場合が多いです。元々人間の脳は**短期間記憶**する能力に長けていますが、長期にわたり記憶できることは、人生の中で限られています。何度も繰り返して復習をするほど、長期間に渡って記憶できる内容になります。だから、どちらかと言うと予習よりも復習が大事だと考えられるのです。

結論、予習と復習にはそれぞれ きちんと役割があるため、勉強の効率を上げたいならセットで取り組むことが必須です。

でも時間には限りがあるため、次の内容が重要!!



予習や復習をより簡単に

予習について。次の授業でやる範囲の教科書、参考書をざっと読んで、授業の内容を確認します。読んでいるうちに「何だこれ? どういうことだ?」と思う箇所は、教科書に**マーカー**を引いて**メモ**する。ただ、把握するだけ!! 後は**授業**に集中。それでも分からない場合は、先生に聞くこと。

次に**復習**。一番効果的なのが、**トレース記憶術**です。簡単に言うと先生の真似をして授業を**してみる**。一人で教科書とノートを見ながら、「この公式はこういう意味で、こういう時に使えて～」と、自分が先生になったつもりで**声に出して喋って**みてください。続けていくと、今までよりもずっと長く覚えられている自分に気が付くはずです。

※**人間の記憶**というのは、**5 感**を刺激した度合いが強ければ強いほど、記憶が定着しやすくなります。

吉田松陰（1830 年～1859 年）享年 29 長州藩士

叔父の松下村塾で指導を受け、後に名を引き継ぎ、開塾します。その才能は 11 歳から認められ。西洋学を学び、倒幕運動の先駆者として高杉晋作、伊藤博文も教育する。その考えの中に、

“満開となれば、やがて花は落ちる。太陽は南中すれば、やがて陰りはじめる。人は壮年を迎えれば、やがて老いていく。百年の間、必死で勉強すべきであり、ゆったりとくつろぐ暇などない。”



という言葉があります!! 「**人生一生勉強**」と言う意味です。学業のみでなく毎日の生活も勉強の一つ。もちろんその中には「**人間関係**」もあるでしょう。人生で言うと、まだまだスタートを切ったばかり、今後のために勉強の習慣を身に付けましょう!!

【授業中の約束事項～規律を大切にして、気持ちよく授業を受けましょう～】

- ①**休み時間中**に教科書やノートを机に出しておこう。
- ②**ベル着席**を守ろう。
- ③授業の始めと終わりで、大きな声で**あいさつ**をしよう。
- ④正しい**服装**、正しい**姿勢**で学習に取り組もう。
- ⑤**目標**を持って授業に臨もう。
- ⑥積極的に授業に取り組み、わからないことは質問しよう。
- ⑦発言の**タイミング**を探ろう。（身勝手な発言は×）
- ⑧先生の話や友だちの発言をじっくり**聴こ**う。
- ⑨授業の内容をノートにわかりやすく**整理**しよう。
- ⑩宿題や提出物は、必ず**提出**しよう。

各教科で授業についての決まりことはあると思います!! また「**紀伊スタンダード**」や「**和歌山の授業づくり 基礎・基本 3 か条**」など学力を向上させるポイントが設定されています。テストで点数を取ることは結果であり、その点数を取る**過程（プロセス）**がすごく大事だと思います。最低限度は守り、左記した習慣と組み合わせ、自分なりの**授業（勉強）スタイル**を確立させましょう!!

【生徒指導からの連絡】 もうしばらくすると 6 月も終了です。全校生徒登校が始まり、月日の経過がより一層早く感じるのは私だけでしょうか!? 毎日やりたいことがあることは、すごくいいことですが、しっかり自分の時間も確保し、やらなければいけない事とやりたい事の区別をつけることができる**余裕**を持ちましょう!! つまり毎日の時間の経過に身を任せるのではなく、自分で時間を管理し、支配することができるようになりましょう!! 7 月に入ると、**定期テスト**が待っています。今回の通心をよく読んで、勉強の習慣をもう一度考え直してください。そして今年の夏休みは短いですが、その分学校で様々な勉強をしてほしいと思います。

【今後の予定】

一学期期末テスト : 発表 7 月 6 日 (月) テスト質問日 9 日・10 日 テスト 13 日～15 日

※少し早い段階から計画的に勉強をしていきましょう!!

※熱中症を防ぐ理由もあり**体操服登校が可能**となっています!! 学校の規則をよく見直し、心も服装も整えましょう。

また気温も上昇し、蒸し暑い日も続きます!! **コロナウイルス感染拡大防止**と**熱中症予防**双方セットで行いましょう!!

※季節が陽気になり、**不審者**も続出します!! また紀伊中周辺は混雑します。**交通安全マナー**も合わせて注意するように!!

